

(仮訳)

カミロフ外相発玄葉大臣宛メッセージ

日本国外務大臣 玄葉光一郎 閣下

閣下

両国間の外交関係樹立20周年に際し、心からのお祝いを申し上げます。

この20年間を通じ、日本はウズベキスタンにとり由緒ある友人、そして信頼できるパートナーとなり、我が国の社会・経済の近代化を活発に支援いただいていることを強調いたします。

2002年にウズベキスタン共和国と日本との間で署名された友好、戦略的パートナーシップと協力に関する共同声明は、継続的且つ組織的な二国間関係発展の堅固な基盤を創出しました。

成功裡に行われた2011年2月のイスラム・カリモフ・ウズベキスタン共和国大統領の日本への公式訪問と、日本の首脳との会談は、両国民の関心事における戦略的パートナーシップの深化のための二国間の政治対話の合理的且つ論理的な継続となりました。

民主党日・ウズベキスタン友好議員連盟幹事長としての閣下の活動は、両国関係の深化に向けた顕著な貢献として、我が国において高く評価されています。

世界を牽引する大国の一つとしての日本の役割と重要性に鑑み、ウズベキスタンは、日本が国連安全保障理事会の常任理事国となることを引き続き支持していきます。

我々は、地域の安定と持続可能な発展を促進するために創設された「中央アジア+日本」対話の枠組みにおける交流の強化を大変重視しております。

我々の相互の意欲により、ウズベキスタンと日本との間の伝統的な友好関係と戦略的パートナーシップが、両国民の利益のため、一層包括的に発展していくことを心から期待しております。

最高の敬意を表するとともに、閣下と同僚の皆様の御成功を祈念します。

敬具

ウズベキスタン共和国外務大臣
アブドゥラジズ・カミロフ